



校報 南の窓

校訓
友愛・克己・躍進



豊かな心日本一

爽やかな教育環境日本一

挨拶が飛び交う学校日本一

令和5年度 卒業式 挙行

令和6年3月1日(金) 第39回生219名が卒業しました。前日からの雪模様も式典が始まる頃には降りやみ、卒業生の旅立ちを祝うような一日でした。在校生が4年ぶりに出席し、来賓・保護者、生徒、教職員が一堂に会して、3年間の成長とこれからの飛躍を確かめ合う時を過ごしました。式典の中、校長式辞、PTA会長祝辞、同窓会長祝辞、在校生代表送辞、そして、卒業生代表答辞にて、皆が校訓の「友愛・克己・躍進」に触れたのが印象に残りました。式後は、級友や担任、部顧問などお世話になった方々へのあいさつや写真撮影などを行い盛岡南高校との最後を惜しみながら、新たなステージへ歩みはじめました。また、前日には皆勤賞や体育優秀生徒の表彰と同窓会入会式、卒業記念品の贈呈式が行われ、同窓会入会式では、遠畑賢一同窓会副会長より、お祝いと激励のメッセージをいただきました。以下、校長式辞等を紹介いたします。



【校長式辞 田鎖 伸也】



219名の皆さん、卒業おめでとう。3年前、コロナ禍による生活に不安を抱きながら高校の門をくぐったのではないかな。そのような中、我慢強くそれぞれの目標に向かってかけがえのない時を一生懸命に過ごしてきた。伝統ある盛岡南高校を逞しく牽引する姿を大変誇らしく感じている。この3年間は、激動の世の中であった。頻発する大地震等の災害、世界各地で起こっている人間同士の紛争、依然残っている新型コロナウイルス感染症、AIとの共存等、今、間違いなく予測困難な時代に突入している。盛南生の心のよりどころである校訓「友愛 克己 躍進」。これからも仲間を思いやり、自分の弱さに打ち克ち、高い志を持って前に進むこと。そして、地球規模でものを考え行動することを期待する。ある数学者の言葉を送る「最後に笑うものは

努力した者だけだ」この言葉には厳しさと確信がほぼ同じ割合で含まれている。「努力した者は最後に笑う」とは言っていない。現実の厳しさと振り返って確信するプロセスを語っている。皆さんの未来が充実したものとなるよう信じ、願う。

【PTA会長祝辞 伊藤 達也 様】

皆さんが入学当初に思い描いた目標は達成できましたか。近づくことはできましたか。生涯付き合える仲間はできましたか。達成感は、それぞれ違いはあるもののここで過ごした3年という月日は皆さんにとって掛け替えのない学びだったと時が教えてくれるはずです。これからも学びは続いていきます。分からないことは素直に尋ね、勘違いや過ちは正し、様々なことを学び、身に付けてください。挨拶、礼儀、協調など本校で身に着けたことは間違いなく周囲に喜ばれ、かわいがってもらえることでしょう。3年間で様々な感染症対策、行動制限で



乗り越えてきました。感受性豊かな時期にこれほどの経験をしてきた皆さんは共助の心を備え、行動でき、自分自身で身を守るということを学んでいます。これまでの経験を活かし試練を乗り越えていってください。私達、保護者は、今でもそしてこれからも、世の中で一番の理解者、応援者でいます。命を大切に思う存分、羽ばたいてください。

【在校生代表送辞 大道 姫菜】



3年生の皆様には在校生一同、心よりお祝いを申し上げます。昨年度まで制限されていた私たち在校生も出席が叶い、盛大にお祝いできることを嬉しく思っています。徐々に「普通の高校生活」が戻ってきたとはいうものの、大変な状況に振り回された3年間だったのでは。しかし、そんな状況でも、皆様は感染症対策を徹底しながら何事にも全力で取り組み、本校の文化、伝統を私たちに伝えてくださいました。学習、部活動、学校行事、生徒会活動など、様々な場面で見せていただいた前向きな姿勢はこれからもお手本として、私たちの心に深く刻まれています。本校は令和7年4月、不来方高校と統合します。皆様が残してくださったものをしっかりと受け継ぎ、これまで築かれてきた文化や伝統をどう残すか、これからのことを常に考えながら、生徒会活動や部活動に新たなページを刻んでいくことを、ここにお誓い申し上げます。

【卒業生代表答辞 大町 柊斗】

私たち第39回生219名は思い出深い母校に別れを告げ、新たな一歩を踏み出そうとしています。このような素晴らしい卒業式を挙行いただき 卒業生一同心から御礼申し上げます。3年前、私たちは期待と不安を胸に抱え、入学しました。初めて経験することばかりの日々で戸惑いながらも、先輩方に様々なことを教わり、仲間と協力することで困難を乗り越えてきました。その中で特に文化祭では「仲間の大切さ」を強く実感しました。部活動では、伝統を継承しながら自分を高め、成績を上げることができるよう努力を重ねました。



在校生の皆さん、高校生活はあっという間です。受験に向けて勉強を頑張っている人、大会に向けて部活動に励んでいる人、忙しく大変な時期だとは思いますが、ぜひ隣にいる仲間・友人・家族との時間を大切にしてください。人との関わりの中でしか得られないことがあります。それは、あなたを励ましたり助けたりする道しるべとなるはずですが、関わりの中で得たものを大切に、自分の目標に向かって強い意志と諦めない気持ちを持って取り組んでいってください。

これから私たちは新たなステージに向かって歩み始めます。盛岡南高校も不来方高校と統合し、新たなステージへと進みます。互いに初めはつまづくことばかりかもしれませんが。在校生の皆さん、盛岡南高校の伝統を大切にしながら、新しい舞台に向かって発展を続けていってください。私たちは、盛岡南高校の卒業生として誇りを忘れず「友愛 克己 躍進」の精神を胸に人生を歩んでいくことを誓います。これまで私たちを温かく見守り支えてくださった全ての方々に深く感謝を申し上げますとともに母校の更なる発展を祈念し答辞とします。



県立盛岡南高等学校 校報 南の窓
平成27年(2015)4月 創刊 文責副校長
<https://www2.iwate-ed.jp/mos-h>